vol.37　2022年2月13日発行

Senpan!!

仙台の注目情報を毎月イイトコドリ！

センパン

河北仙販 × S-style（せんだいタウン情報） × Kappo（仙台版）

今年もはや1ヵ月が過ぎ、
花粉が気になりだす季節となりました。
今月号の特集は
『熱で温まって、がっちり食べて、身体を整えていただく』
内容でお送りします。
明日はバレンタインデー、題字周りは甘く攻めています!!

なお、2月14日（月）付河北新報朝刊は休刊日のためお休みさせていただきます

※新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、営業時間の短縮、臨時休業になる場合がございます。

今、サウナがアツい！

古来からの温熱療法でリフレッシュ！

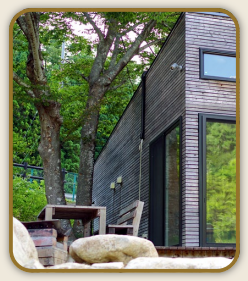
自慢の「汗蒸幕」は韓国伝統のドーム型サウナ。天井まで組まれた石から熱が降り注ぎ、室内は90℃にまで達する。ほかにも計3種のサウナがあり、湯船も多彩、外気浴が楽しめるデッキもあり、と通も納得の設備が揃う。

汗蒸幕のゆ
はんじゅんまくのゆ
住 仙台市泉区市名坂字南前67-1　☎022-776-7077
営 9:00～翌1:00（土・日曜、祝日8:00～）　休 無休※年2回定期点検のため休業あり
料 利用料金／大人1,100円、0歳～小学生650円　HP https://hanjunmakunoyu.jp

最高温度は100℃！ 1日3組限定♪

コロンとかわいいキッチンカーのようなサウナトースターは、民宿『唐桑御殿つなかん』の宿泊客のみが入れる施設だ。利用は1組で貸し切り状態、薪ストーブに火をつけて温めるので、好みの温度で気ままに楽しみたい。

唐桑御殿つなかんのサウナトースター
かわくらごてんつなかんのサウナトースター
住 気仙沼市唐桑町鮪立81　☎0226-32-2264　営 チェックイン15：00～、チェックアウト～10:00、サウナ利用15:00～/20:00～/翌4:00～　休 無休　料 利用料金／1泊2食10,230円、サウナは1部門につき2,000円、終日貸切8,000円　HP https://moriyasuisan.com



丸森の大自然に包まれる解放感を満喫

森の中に佇むログハウスタイプのサウナ。セルフロウリュも楽しめるフィンランド式だ。最大の特徴は、水風呂代わりに天然の川を利用していること。川辺の岩に身を預けて過ごす“ととのいタイム”は格別の解放感だ。

MARUMORI-SAUNA
マルモリサウナ
住 伊具郡丸森町不動64-1　☎なし
営 土・日曜、祝日10:00～17:00　休 火曜
料 利用料金／2名15,000円～※2日前までに要予約　HP https://www.marumori-sauna.jp

※新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、営業時間の短縮、臨時休業になる場合がございます。

Kappo（仙台版） 編集長の間借りコラム
ちょっとお時間よろしいですか？

Kappo（仙台版）最新号は、パスタの大特集！

Kappo3月号の巻頭特集は「深遠なるパスタ」。Kappoおなじみのシェフたちにお願いをして、新作パスタを考えていただきました。菜の花や貝類、豆類など、春を先取りした素材のメニューはもちろん、イタリアの郷土料理の再現や、人気パスタのいいところを組み合わせたひと皿など、それぞれにシェフの個性が表れています。Kappoの販売期間中にお店のメニューとして登場しますので、ぜひ味巡りをしてみてくださいね。ほかにも、老舗洋食店、パスタハウスの懐かしの味・知られざる味や、お酒とともに楽しめる“アテ”なパスタなど、バラエティ豊かなラインナップです。パスタの奥深さを楽しんでください。

定期購読の申込みはお近くの河北仙販まで

【巻頭特集】
「深遠なるパスタ」
【第2特集】
11年目の姿

定食が、好きだ！

旬・里の味
井上（いのうえ）

『井上』のメニューは、肉と魚2種の「日替り定食」（700円）のみ。連日“里の味”を求める常連客で賑わう。「鱈すり身落とし揚げ」を頬張れば、魚の風味と一緒に、ゴボウやオクラの食感、ニンジンの甘み、キノコの香りが。素材を味わう幸せな時間をぜひ、楽しんで。

住 仙台市青葉区立町26-19 3F
☎022-223-6013
営 11:30～14:00
休 土・日曜、祝日

久美食堂（くみしょくどう）

ガッツリ食べたい日にぴったりのメニューが揃う『久美食堂』。「若鶏の天ぷら定食」（950円）は、大きくかぶりついてもまだあり余るサイズの鶏天が7枚も。肉は柔らかく、さっぱりしたツユでいただくので驚くほど箸が進む。さあ、お腹の限界まで食を楽しもう！

住 仙台市青葉区柏木1-9-33
☎022-234-1019
営 11:00～14:30（LO13:50）/17:00～20:00（LO19:00）
休 月曜、ほか不定休あり

丸金食堂（まるきんしょくどう）

明るい人柄の“繁子母ちゃん”が切り盛りする『丸金食堂』。愛情いっぱいの料理で、お腹も心も満たされると人気の店だ。名物は「鳥のからあげ定食」（950円）。ザクザク食感の後にはジュワッとあふれる肉汁が！ ご飯がモリモリ進むおいしさだ。

住 柴田郡村田町大字村田字広畑57-10
☎0224-83-2512
営 11:00～14:00
休 日曜、第1・4木曜

定食や
Kijitora（キジトラ）

店主は東京・日本橋の鶏料理専門店で修業を積んだ腕利き。料亭仕込みのだし巻きや焼き魚のおいしさもさることながら、オススメは「チキン南蛮定食」（800円）だ。サクサクの衣に引き締まったジューシーな鶏もも肉、自家製のタルタルソースと、どこをとっても絶品！

住 仙台市若林区卸町4-3-1　仙台市中央卸売市場内2F
☎090-2989-8418
営 5:00～14:00※モーニング～10:00
休 日曜、祝日、休市日の水曜

海鮮食堂
とっとめしや

仲卸業者『井筒水産』が営む魚料理店で一番人気のメニューがこの「あじフライ定食」（1,080円）。新鮮な生アジを贅沢に使用したアジフライは、肉厚で食べ応え抜群！ サックリ衣に包まれた身はふっくらフワフワ。仲卸の目利きが光る逸品だ。

住 仙台市若林区大和町5-5-15 グランマーレKMK 1F
☎022-349-4341
営 11:00～15:30（LO15:00）
休 日曜、祝日

大仙（だいせん）

「木くらげ玉子炒め定食」（850円）は、白菜や小松菜などのシャキシャキ野菜とコリコリのキクラゲ、豚肉をタマゴでふんわりまとめた一皿がメイン。自家製中華スープと、具材それぞれから染み出た旨みが相まって、何度でも食べたくなるうまさ。

住 仙台市若林区若林4-6-6
☎022-286-9987
営 11:00～21:00（LO20:30）
休 火曜

※新型コロナウイルスの感染拡大状況を踏まえ、営業時間の短縮、臨時休業になる場合がございます。

発行：河北仙販Senpan!!編集室　仙台市宮城野区新田3-20-12　TEL 022-353-7885　FAX 022-353-7883　E-MAIL senpan06@senpan.co.jp